



柏の葉だより

＜学校教育目標＞

学ぶ楽しさを知り

生きる喜びが分かる

心身ともにたくましい生徒の育成

学校だより 2025 第 6 号

6 月 2 5 日発行

市川市立第五中学校

校長 岡 良和

☆スマホで見やすいレイアウトとしています☆

リスクマネジメント4件

※「リスクマネジメント」：起こりうる危険や事故の予防・対策を準備し、発生を未然に防ぎ、安全性を向上させること

現在進行中の様々なリスクマネジメントについて、お知らせします。

本件の推進のため、学校はじめ、チーム五中：家庭・地域の皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

熱中症リスクマネジメント

これまで、ジャージ・体操服登下校をはじめ、体育祭の開始時刻30分繰り上げおよびテント増設などを実施してまいりました。

◆体育館エアコンを令和8年に設置

来年夏休みに設置工事を実施します。体育授業、集会活動、部活動、災害避難所開設時の熱中症リスク低減が期待されます。

◆部活動運営

各部活動で、WBGT：（環境省基準暑さ指数）の計測器をグラウンド、テニスコート、体育館等、練習場所に持ち込んで実測し、暑さ指数

の変化に合わせて「健康観察・水分補給の徹底」「活動場所・メニュー変更」「エアコンを効かせた特別教室への避難」「活動中止」など、適宜対応しています。

また、活動時間帯を暑さ指数が比較的低い早朝や15：00以降に臨時的に変更する場合があります。

◆五中フロック小学校体育館借用

夏休みの部活動で、大柏小・大町小・柏井小のエアコン設置体育館を借用できるよう調整中です。

◆保健室備蓄

熱中症の疑いで来室した生徒用に、冷却資材、OS-1（経口保水液ゼリー）およびスポーツドリンク等を常備しています。

◆ご家庭のサポート・配慮事項

- ①朝食＆水分補給を確実にして登校
- ②水筒の中身を十分に用意
- ③凍らせたペットボトル持参、日傘・帽子など適宜用意

- ④睡眠時間の確保、健康観察を怠らないに行い、不調の際は休養させる

侵入者被害リスクマネジメント

5月に、東京都立川市立第三小学校で起きた侵入・暴行事件を契機に次の対応を行っています。

- ・教職員にホイッスルを配付し、首掛け名札に付けて常時携帯（侵入者を知らせる警告音として）



- ・県警生活安全課による侵入者対応講習を教職員に実施
- ・教室内避難の際にドアを内側から閉じるストッパー設置作業



- ・侵入者対応訓練実施（9月予定）
- ・保護者用首掛け名札配付（準備中）

ハチ被害リスクマネジメント

5月後半から、グラウンドに降りる坂道脇の樹木付近で、スズメバチとみられる虫の目撃報告があり、周辺を「立入禁止」とし、生徒には「ハチがいたら、近寄らず、刺激しない」ことを指導しています。

先日、市川森の交流会の方々と現地調査を行いました。ハチの巣の所在特定に至りませんでした。（巣が近くにあるのか、ハチの通り道となっているのか不明）

今後も監視を続け、巣の位置が特定できた場合には、速やかに市役所に駆除申請します。



会計事故リスクマネジメント

教材費や部活動費などの集金業務・業者支払い等、学校で現金を扱うことによる、紛失・盗難・不適正会計等のトラブルを未然防止するため、「市会計ガイドライン（5月改定・施行）」に準拠した会計方法の整備を進めています。